

## 「デマンド交通に関する住民説明会」の質疑の中で検討すべき主な質問とその対応

平成22年2月27日に「デマンド交通に関する住民説明会」を行ない、出席者57名の内、15名から質問を受け、検討すべき主な質問とその対応は次のとおりです。

1. 高齢者中心という言葉から交通弱者という言葉にかえた方がよい。  
また中学校を絵の中に加えて頂きたい。

《対応》協議会で住民アンケートをとり、協議してきた結果、要望の少なかった通勤、通学、観光については今後の課題とし、今回の試験運行では、公共交通を使う可能性のある、通院、買物について家族等に送迎されている方を潜在需要量としたため、「高齢者等」という言葉にさせていただきました。また中学校は絵の中に入れさせていただきます。よろしくお願い致します。

2. 身体障害者、高齢者等は無料、料金割引を考えて貰いたい。  
(にこにこサービスは無料であった。)
3. 多くの方が利用してもらうため、1コインにして貰いたい。
4. 使う人がいれば使わない人もいる、受益者負担はするべきと思うので、利用料はとるべき。
4. 介助のための交通と全住民のアクセス向上のための交通が混同しているのではないかと懸念がある。先進事例を参考に、にこにこサービスを廃止する根拠を今後示して頂きたい。
5. 運行時間（夕方）を延長して頂きたい。

《対応》利用料金等、協議会で検討させて頂き、お知らせ致します。

6. デマンド交通については、にこにこサービスを拡充することで足りるのではないかと懸念がある。

《対応》にこにこサービスは、交通手段がなく通院にお困りな、体の不自由な方と、高齢者を対象に無料で行なっていましたが、一部利用者から多少なりとも料金は取って頂かなければ乗りづらいという声もありました。ニコニコサービスは月4回までと制限していましたが、その制限もなくなりますし、目的も通院だけの限定ではなく自由となりますので、回数も増えていくと予想されます。そういったことを含め、検討させて頂いた結果、にこにこサービスからデマンド交通に切り換えさせて頂くことに致しました。

7. 目的地まで片道200円～300円とすると、目的地が何箇所もあると、相当の金額になってしまう。何とかならないか。

《対応》乗合になりますので、目的地が何箇所もある場合、目的別に予約が必要となりますので金額が増えていきます。よろしくお願い致します。